



新年あけましておめでとうございます

心配されていたお正月の積雪も消え、世の中は穏やかな年末年始だったように思えます。どんな新年のスタートを切りましたか？

さあ、2026年のスタートです。中学2年生のみなさんにとっては、中学校生活最後の学年となる1年のスタートとなります。新年の目標をそれぞれ持つことはできているでしょうか。

令和8年はうま年。馬は「努力」「前進」「飛躍」を表す動物です。これまで頑張ってきたことを生かし、自分のなりたい姿を目指してよりいっそう励んでいきましょう。また馬は大変にデリケートで背後に気づきにくい動物とも言われます。にぎやかで楽しい雰囲気は大切ですが、最上級生らしく落ち着くことも覚え、周囲に配慮できるよう互いのことを思いやって、すてきな一年にしていきましょう。

～ 先生方の新年の抱負 ～

「一日1運動、1日1清掃。とりあえず、体を動かしたいです。」
高田

「いつかやってみたいと思っている楽器があるので、今年はそれに挑戦したい！」
三輪

「いろんな人と話したり、たくさん本を読んだりして、充実した一年にしたい！」
小林真

「今年は少し体を動かしてみたいなと思っています。まずはストレッチから！！」
小林も

「余裕を持った大人になること！！「健康第一」ですごしたいですね～！」
藤井

「明るい君たちと接することで、気持ち的に健康な生活はバッチリ！今年の課題は、体力の維持（向上）とダイエット！」
高畠

「今年こそマラソンで4時間切れるように日々練習に頑張りたいです！」
竿漕

「健康のために毎日少しでもストレッチか筋トレをしようと思います。」
飯田

保護者の皆様へ

早いもので、2年生の学校生活もあと3ヶ月を切り、いよいよ中学校生活最後の1年を迎えることになります。変化の著しい昨今ではありますが、連携を取り合って生徒たちの成長を支えていければと考えております。本年もよろしくお願ひします。



今年もよろしくお願ひします

これからの総合的な学習の時間について

3学期の総合的な学習の時間は、進路学習となる「上級学校しらべ」に取りかかり、その後は新年度4月15～17日（水～金）に実施予定の修学旅行に向けての準備に入っていきます。特に京都自主プランについては、新しい3年生のクラスになって、新しいクラスメイトとすぐに班作りをしてプランを立てることになります。そのためにも、これまでの遠足や金沢自主プランで学習したことを生かし、4月にはスムーズに楽しい自主プランを作れるように活動していきましょう。おうちの方と、京都について色々と話してみるのもいいかもしれませんね。



14歳は「立志」の年。

みなさんは「立志」という言葉を知っていますか。

かつて江戸時代は数え年の15、つまり現在の14歳が「元服（げんぶく）」と呼ばれ、成人となる年とされていました。まげを結い、刀を所持する。つまり自分の身を自分で守る「大人」とされたのでした。



現在の14歳、つまりみなさんの年齢は、中学校卒業後の進路を決めていく年です。目の前にはたくさんの未来や可能性が存在しており、その中からみなさん一人ひとりが自分自身の進む道を見つけていくわけです。それを楽しいと思えるか、つらいと思うかは、みなさんの手に委ねられています。そして周りには、これまでの人生をもとに助言してくれる大人がたくさんいます。大人に任せることではなく、大人と話しながら自分で自分の将来を考えいくことがみなさんの「立志」だと言えます。

「『大人』とは『一人の人』と書く。自分の足で歩こうとするときに、人は大人になるのだろう。」と詠んだ詩があります。つまずくかもしれません。引き返さねばならないこともあるかもしれません。それでも日々前進。前を見て、自分の足で歩いて行きましょう。そして自分と同じように歩いている仲間と励まし合って、大人へと成長していきましょう。

先生方にインタビュー



立志を迎える中学2年生の頃は
どんな中学生でしたか？

竿漕先生) 部活に一生懸命取り組む中学生でした。立志を向かえるにあたり教師になる目標を立てました。立志をきっかけに自分を客観視することを強く意識するようになったと覚えています。また部活だけでなく勉強にも全力で取り組むようになったと思います。

小林も先生) 両親に「これを機にテーブルマナーを学んでみるのはどうか」と提案されて、家族で少し素敵なお店で食事をすることで、大人のルールを知りました。いつもと違う経験で、少し身がひきしまったのを覚えています。